

# 日本スーパ協会信頼性向上自主行動計画

平成20年5月23日

日本スーパ協会として、食品の安全や品質を確保し、消費者から信頼され続けるようになるよう、次の通り必要な情報の提供・発信、相談対応、行政機関との連携等を行う役割を果たします。

会員等企業に対して、「食品事業者の5つの基本原則」の周知を図るとともに、本基本原則に基づいて会員等企業が消費者の信頼を確保・向上するために行う食品の表示や食品事故が発生した場合などについて、相談対応します。

消費期限や賞味期限等の表示のガイドラインを見直すほか、専門家によるセミナー等を開催することなどにより、会員等企業に対して表示の適正化に向けて必要な支援を行います。

理事会や総会等の際に、セミナー等を開催するなどにより、会員等企業に対して、コンプライアンス体制の構築の必要性について継続して周知徹底を図ります。

消費者等に対して、業界としての取組や食品に関する正しい情報等について、団体のホームページなどを通じて提供します。

業界としての信頼性向上に向けた取組の中で明らかになってきた諸課題については、農林水産省等の行政機関と緊密に情報を共有し、連携しつつ、解決に向けて取り組みます。